胸膜炎で発症したMPO-ANCA陽性多発血管炎性肉芽腫症の一例

志村暢泰[1)] 長谷川浩嗣[1)] 山田耕太郎[1)] 霜多凌[1)] 杉山裕樹[1)] 横村光司[1)]

1. 聖隷三方原病院 呼吸器センター 内科

要旨: 症例は80代男性. 鼻出血, 労作時呼吸困難, 乾性咳嗽があり胸部X線で右胸水を指摘された. 胸水はリンパ球優位の滲出性胸水で悪性所見やアデノシンデアミナーゼの上昇なく各種培養陰性で血清MPO-ANCAが陽性であったことからANCA関連血管炎に伴う胸膜炎が疑われた. 本邦の診断基準を満たしWattの分類基準も該当したため多発血管炎性肉芽腫症に伴う胸膜炎と診断しステロイド治療により軽快が得られた. ANCA関連血管炎における胸膜炎は認識されにくい病態であるが鑑別として重要であるため報告する.

キーワード: ANCA関連血管炎, 多発血管炎性肉芽腫症, 胸水, 胸膜炎

ANCA-associated vasculitis, Granulomatosis with polyangiitis, Pleural effusion, Pleuritis

短縮タイトル: 胸膜炎で発症したGPA